

庄内を「ないね」から「いいね」へ！

団体名：わわわ庄内

0. 団体について

【団体設立の経緯】

2年前に地域と学生を結ぶイベント「ほわっとなわ」を開催
そこに大人代表で参加してくれたキャプテンが地域のマンパワー不足には学生の力が必要だといいいもう一度開催しようと提案した。

構成員 学生：5人地域の大人：3人



1. 取り組みの背景・事業目的

【実施背景（地域特性・その他）】

鶴岡市を含む地方都市では18-22歳の若年層の人口欠けが顕著である。これは高校まで住んでいた学生が進学や就職のために都市部へ移動するためである。鶴岡には高等教育機関3つあるため学生が流入するのだが流出のほうが上回る。現在、過疎地域と流入学生が恒常的に接点を持つ仕組みがないため、互いが知らない状況で卒業を迎えてしまっている。そのため、過疎地域にはこれからを担う18-22歳の人口がおらず、活力が不十分である。

【事業目的】

庄内地方の学生と地域活性を活発に行なっている地区・団体をつなぎ、学生の見識を広げると共に地域の活力を創造することを目的とする

2. 実施計画

1. 学生と地域活性団体の交流会を開催
2. 地域活性団体への仕事体験ツアー（2箇所）
 - 「ほわっとなたび～温海コーディネット編～」
 - 「ほわっとなたび～田麦編～」

3. 実施状況



【実施内容】

開催日：2024年10月25日（金）18:30~20:30

場所：鶴岡駅前foodever2

参加者数：31名

内容：地域の学生を欲している大人と地域に積極的にかかわりたいと思っている学生が出会い、自分のことを話すカードゲームを実施し、地域の大人がどうかかわり方を学生としたいかというプレゼンテーションを行った

地域の大人：5団体 学生：26名



3. 実施状況

【実施内容】

開催日：2024年11月9日（土）

場所：山形県鶴岡市（鼠ヶ関）

参加者数：学生8名

内容：庄内のお仕事を体験するツアーを企画。自然体験温海コーディネートという会社in鼠ヶ関で一日お世話になりました。



3. 実施状況



【実施内容】

開催日：2025年11月10日

場所：山形県鶴岡市（田麦俣集落）

参加者数：6名

内容：鶴岡市の田麦俣集落のかやぶき屋根のススキ刈り取り作業のお手伝いをしました。学生とのかかわり方において、人不足と学生と積極的にかかわりたいとのことでした。

4. 事業の成果と今後の課題

【事業の成果】

1. 学生と地域活性団体の交流会：31人（目標人数：35人）

事業後のアンケートでは1～5の満足度評価（数が多いほど満足度が高い）では、4以上を選んだ学生は100%だった。

2. 地域活性団体への仕事体験ツアー

1) NPO法人自然体験温海コーディネット：8人（目標人数：8人）

事業後のアンケートでは1～5の満足度評価（数が多いほど満足度が高い）では、5を選んだ学生は100%だった。

2) 田麦の郷：6人（目標人数：8人）

事業後のアンケートでは1～5の満足度評価（数が多いほど満足度が高い）では、5を選んだ学生は100%だった。

【今後の課題】

学生のコアメンバーが卒業し、継続して活動する学生を募集